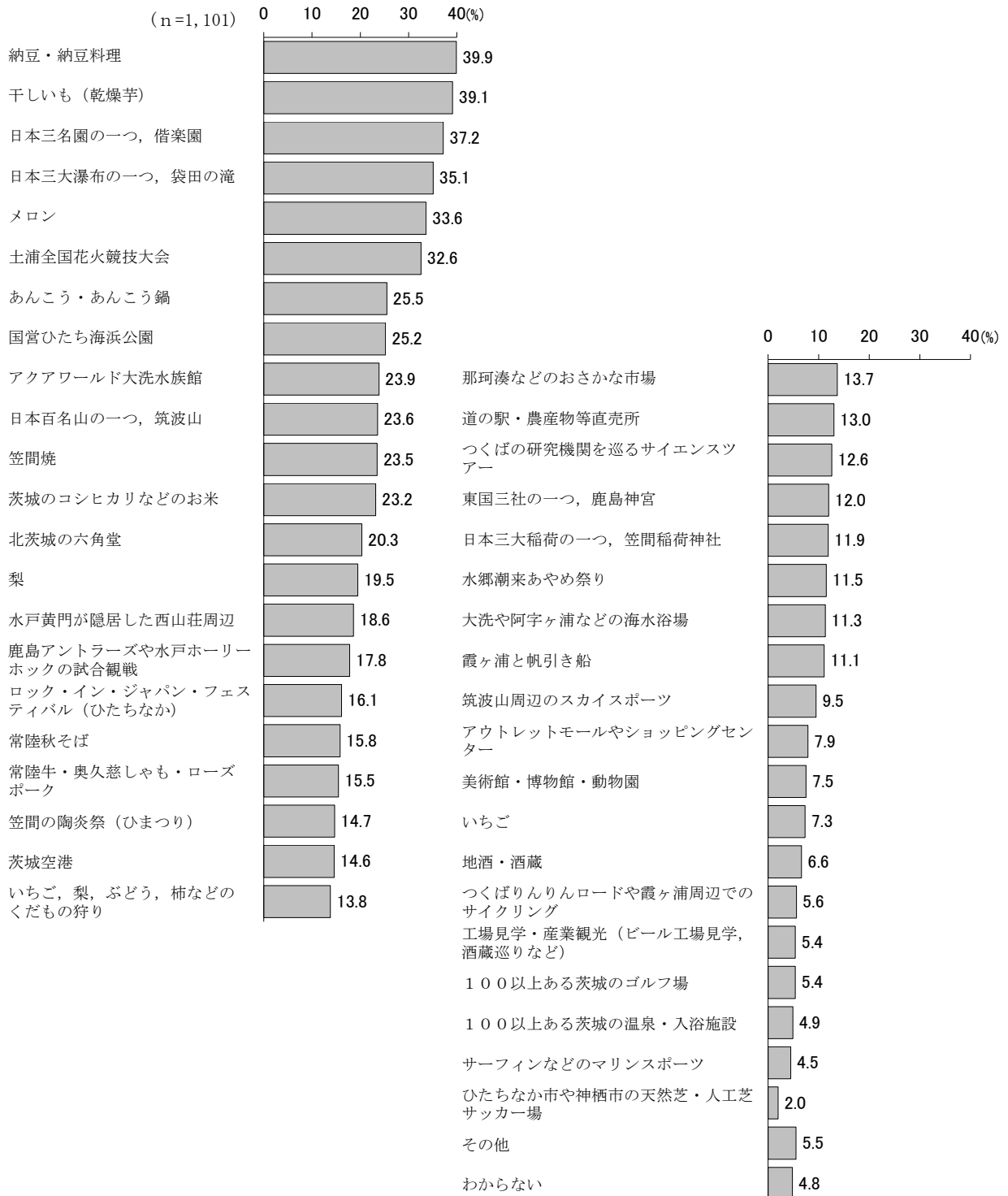


## Ⅱ 茨城県民の郷土愛

### 1. 県外の友人に紹介したい茨城県の魅力

— 「納豆・納豆料理」, 「干しいも（乾燥芋）」, 「日本三名園の一つ, 偕楽園」が約4割—

問3 あなたが、茨城県にはこんなに良いものがあると、県外の友人に紹介したいものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



県外の友人に紹介したい茨城県の魅力としては、「納豆・納豆料理」(39.9%)、「干しいも(乾燥芋)」(39.1%)、「日本三名園の一つ、偕楽園」(37.2%)が約4割と高く、次いで、「日本三大瀑布の一つ、袋田の滝」(35.1%)、「メロン」(33.6%)、「土浦全国花火競技大会」(32.6%)が3割台で続いている。

—県北で「日本三大瀑布の一つ、袋田の滝」が約5割—

地域別でみると、「日本三大瀑布の一つ、袋田の滝」は、県北(47.8%)で約5割と最も高くなっている。

—県北と県央で「干しいも」、「日本三名園の一つ、偕楽園」が高い—

地域別でみると、「干しいも(乾燥芋)」は、県北(53.7%)と県央(52.4%)で5割台前半、「納豆・納豆料理」は、県北(49.2%)と県央(48.4%)で約5割と、それぞれ高くなっている。

—鹿行で「メロン」が約6割—

地域別でみると、「メロン」は、鹿行(57.9%)で約6割と最も高くなっている。

—県南で「土浦全国花火競技大会」が約5割—

地域別でみると、「土浦全国花火競技大会」は、県南(50.1%)で約5割と最も高くなっている。

—女性で「干しいも(乾燥芋)」、「国営ひたち海浜公園」が男性よりも約9ポイント高い—

性別でみると、「干しいも(乾燥芋)」は、女性(43.5%)が男性(34.2%)よりも、「国営ひたち海浜公園」は、女性(29.6%)が男性(20.4%)よりも、それぞれ約9ポイント高くなっている。

—女性の20代で「アクアワールド大洗水族館」が約5割—

性・年齢別でみると、女性の20代は、「アクアワールド大洗水族館」(47.1%)で約5割と最も高くなっている。

—女性の50代で「納豆・納豆料理」、「干しいも(乾燥芋)」が5割台前半—

性・年齢別でみると、女性の50代は、「納豆・納豆料理」(53.6%)、「干しいも(乾燥芋)」(51.5%)で5割台前半と高くなっている。

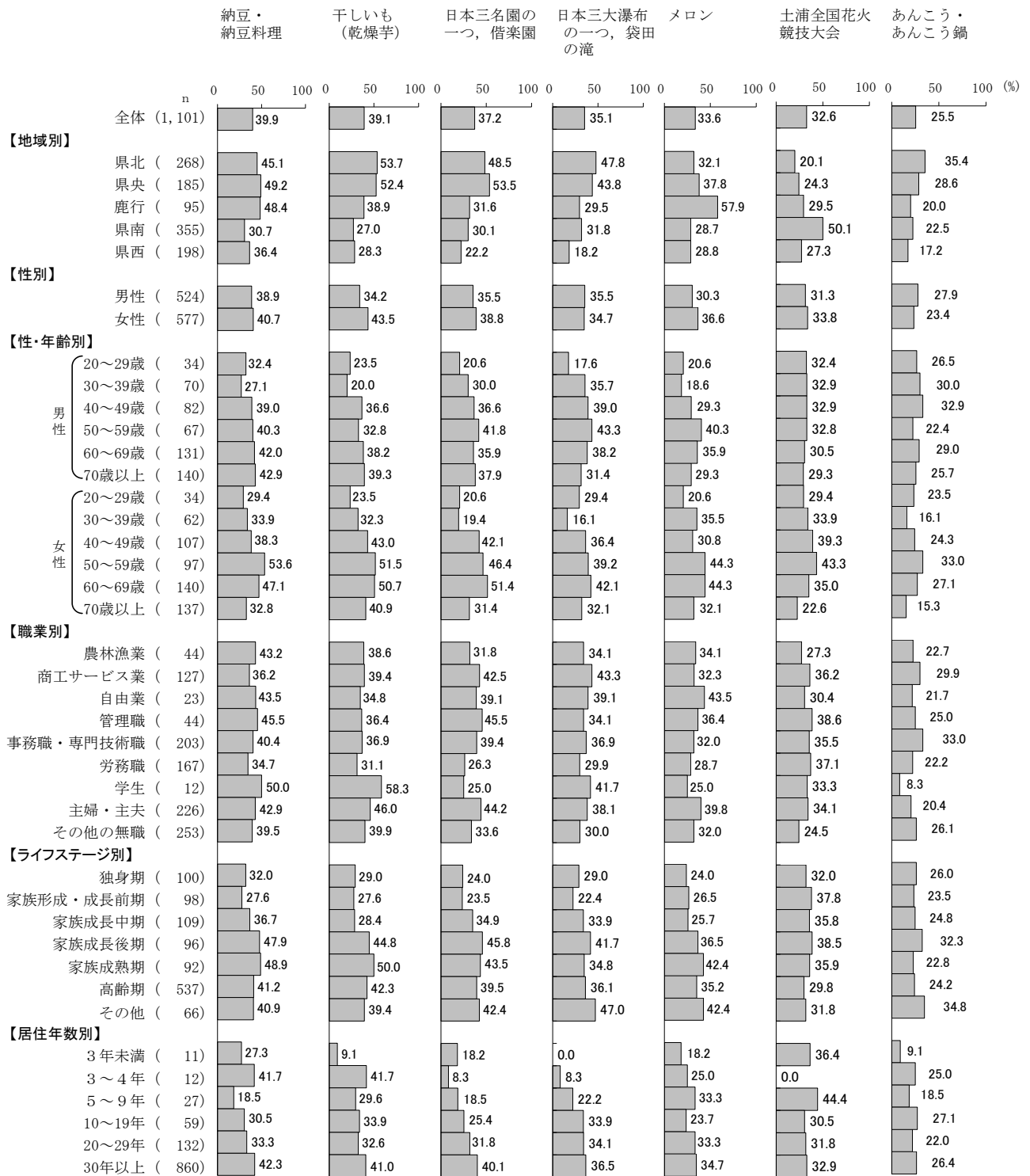
—女性の60代で「干しいも(乾燥芋)」、「日本三名園の1つ、偕楽園」が5割台前半—

性・年齢別でみると、女性の60代は、「干しいも(乾燥芋)」(50.7%)、「日本三名園の1つ、偕楽園」(51.4%)で5割台前半と高くなっている。

—女性の50代と60代で「メロン」が4割台半ば—

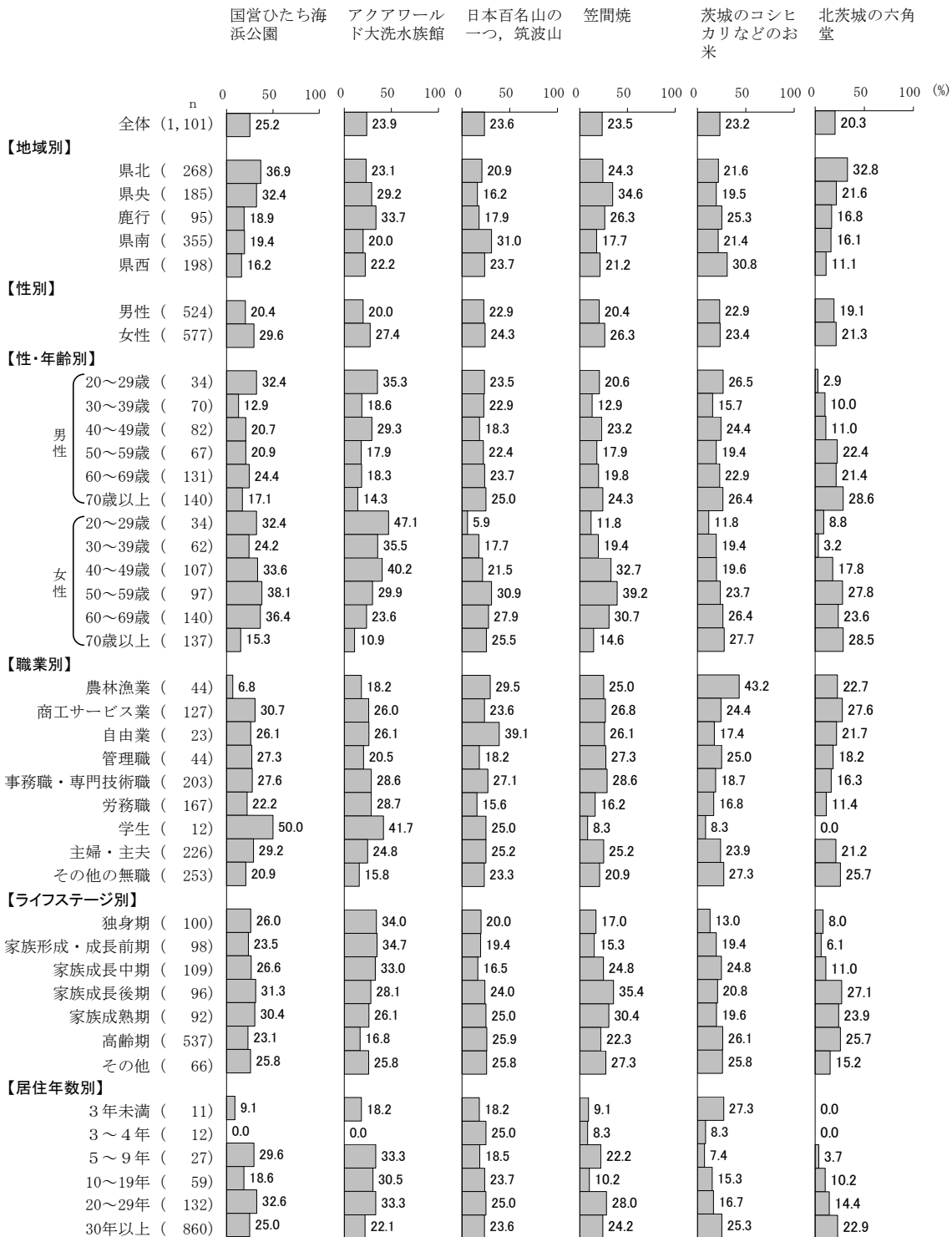
性・年齢別でみると、「メロン」は、女性の50代(44.3%)と60代(44.3%)で4割台半ばと最も高くなっている。

図Ⅱ 3-1 県外の友人に紹介したい茨城県の魅力  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位13項目)



(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

〈続き〉図Ⅱ 3-1 県外の友人に紹介したい茨城県の魅力  
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位13項目)



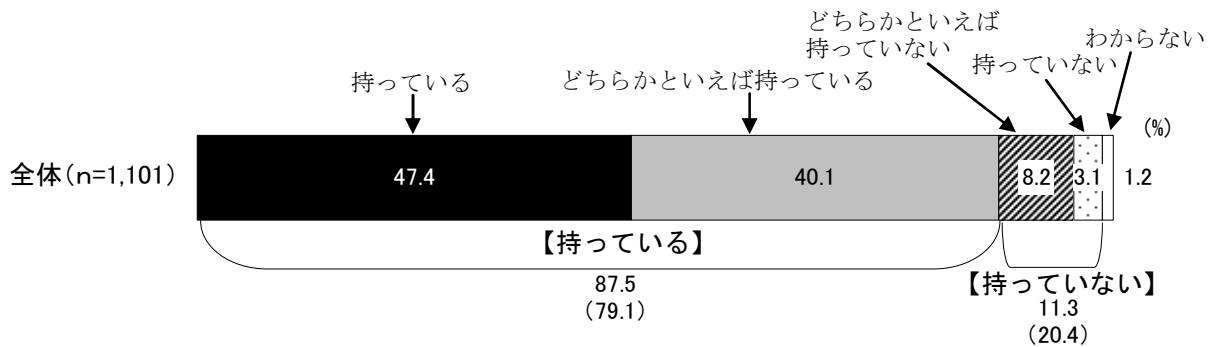
(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

## 2. 茨城県に対する愛着

### (1) 茨城県に対する愛着の有無

—【持っている】が約9割—

問4 あなたは、茨城県に愛着を持っていますか。次の中から一番近いものを1つだけ選んでください。



※( )内の数値は、平成24年の調査結果

茨城県に対して、愛着を「持っている」(47.4%)と「どちらかといえば持っている」(40.1%)を合わせた【持っている】(87.5%)が約9割となっている。一方、「どちらかといえば持っていない」(8.2%)と「持っていない」(3.1%)を合わせた【持っていない】(11.3%)は1割を超えている。

—【持っている】が約8ポイント増加—

前回調査(昨年)と比べると、【持っている】が約8ポイント増加している。一方、【持っていない】が約9ポイント減少している。

—県央と鹿行で【持っている】が9割超—

地域別でみると、【持っている】は、県央(91.4%)と鹿行(92.6%)で9割を超えて高くなっている。

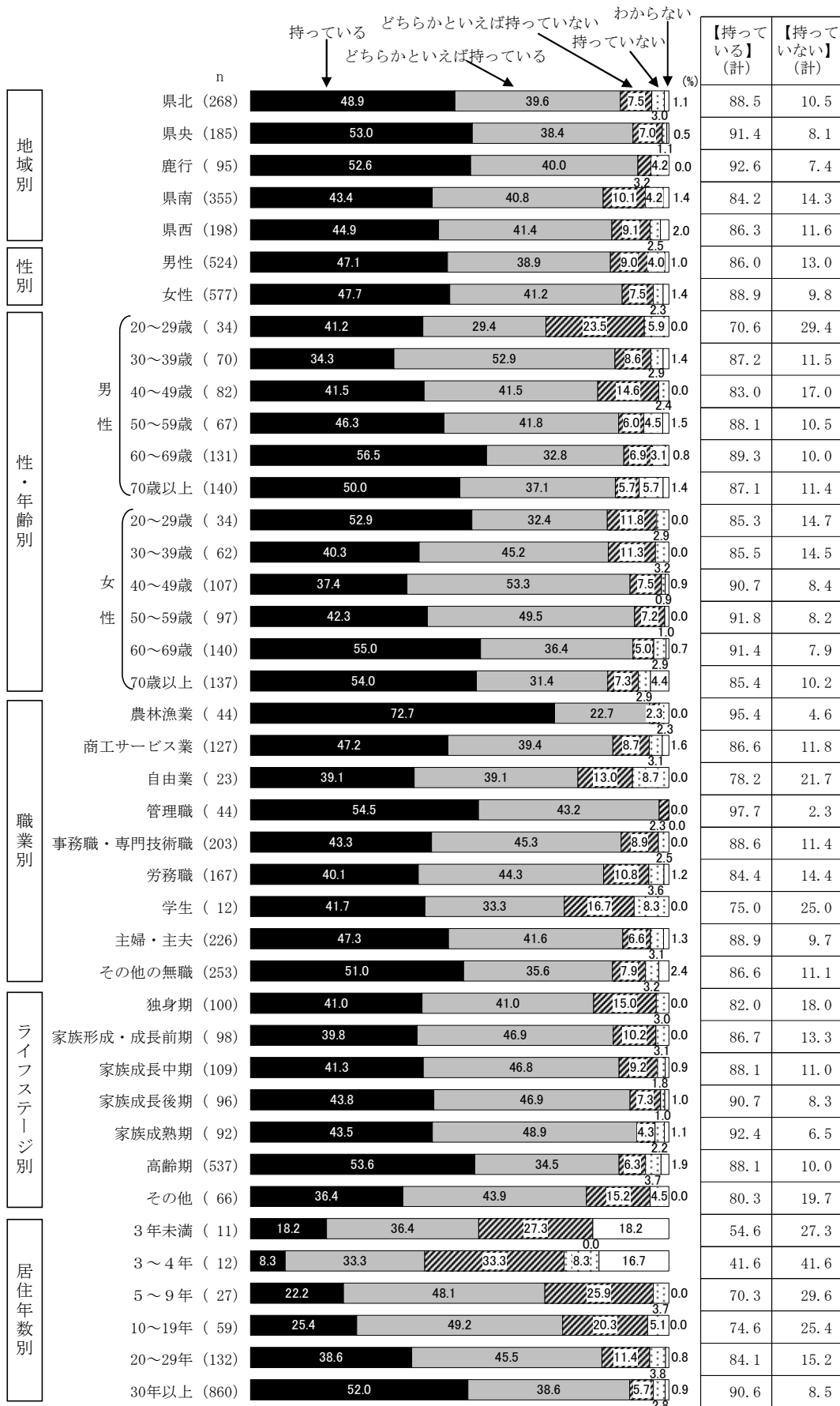
—男女ともに【持っている】が高い—

性別でみると、【持っている】は、特に大きな差はみられない。

—農林漁業と管理職で【持っている】が9割台後半—

職業別でみると、【持っている】は、農林漁業(95.4%)と管理職(97.7%)で9割台後半と高くなっている。

図Ⅱ 4-1 茨城県に対する愛着の有無  
(地域別、性別、性・年齢別、職業別、ライフステージ別、居住年数別)



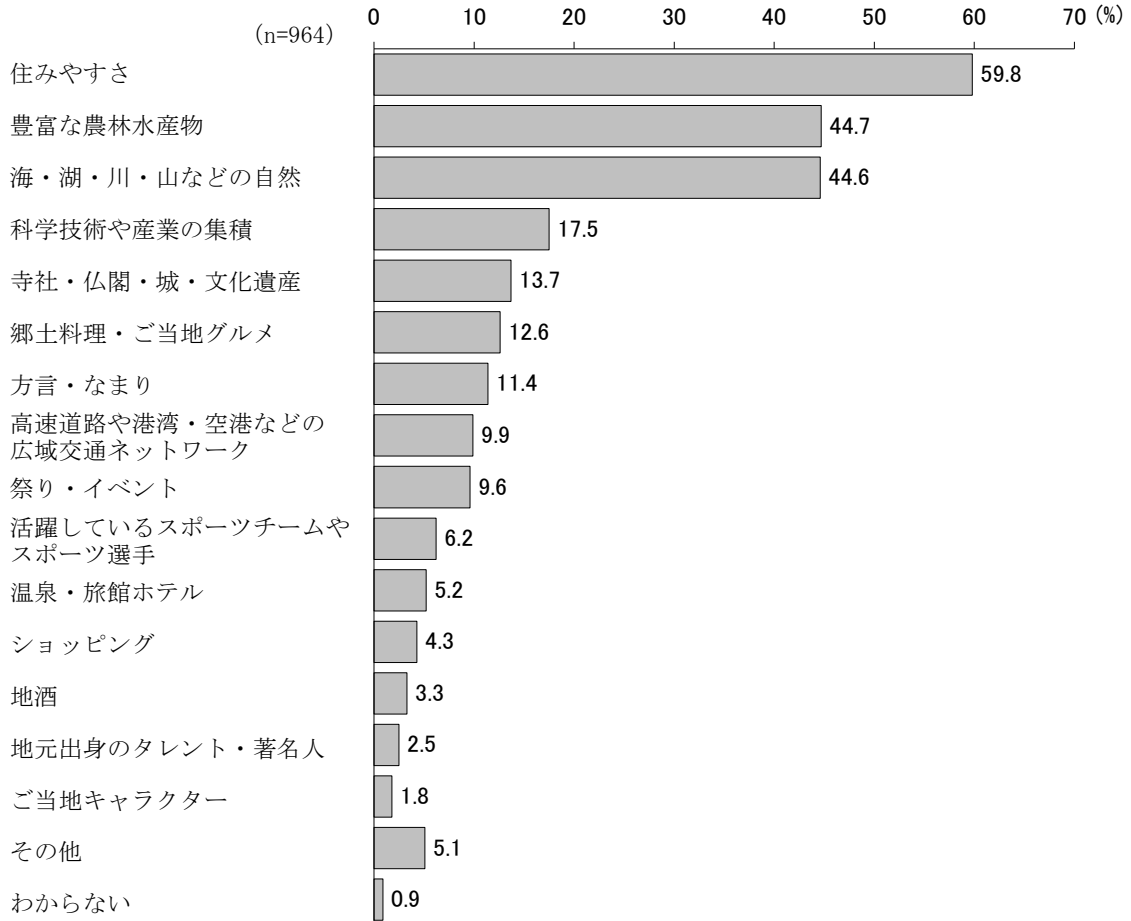
(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

(2) 茨城県に愛着を感じるどころ

—「住みやすさ」が約6割—

(問4で「持っている」、「どちらかといえば持っている」と回答した方のみ)

問4-1 あなたは、茨城県のどのようなところに愛着を感じますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



茨城県に愛着を【持っている】と回答した方に、愛着を感じるどころを聞いたところ、「住みやすさ」(59.8%)が約6割と最も高く、次いで、「豊富な農林水産物」(44.7%)、「海・湖・川・山などの自然」(44.6%)が4割台で続いている。

—女性で「住みやすさ」が男性よりも約7ポイント高い—

性別でみると、「住みやすさ」は、女性(63.0%)が男性(56.1%)よりも約7ポイント高くなっている。

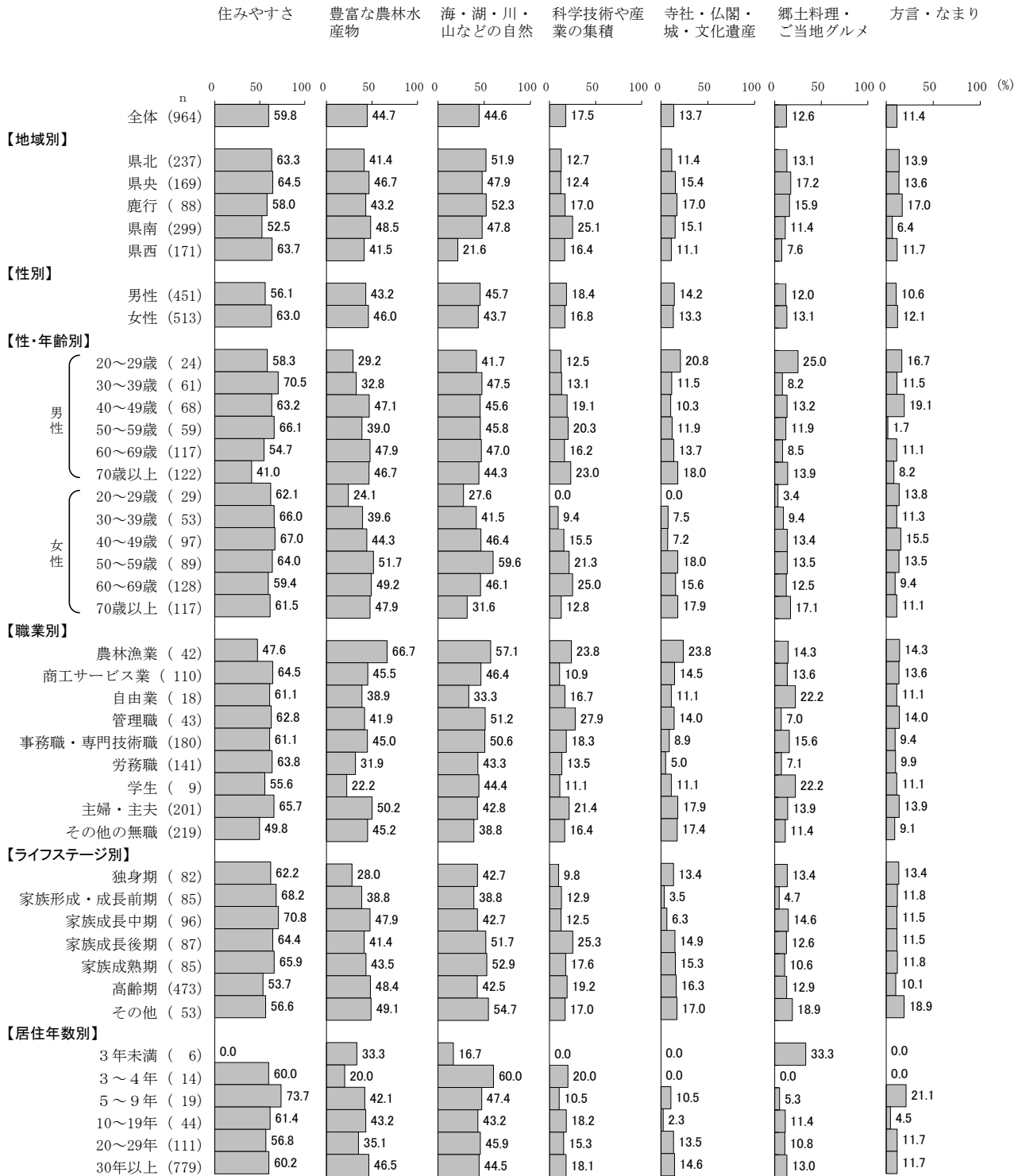
—男性の30代で「住みやすさ」は約7割—

性・年齢別でみると、「住みやすさ」は、男性の30代(70.5%)で約7割と最も高くなっている。

—家族成長中期で「住みやすさ」は約7割—

ライフステージ別でみると、「住みやすさ」は、家族成長中期(70.8%)で約7割と最も高くなっている。

図Ⅱ 4-1-1 茨城県に愛着を感じるどころ  
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位7項目)



(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

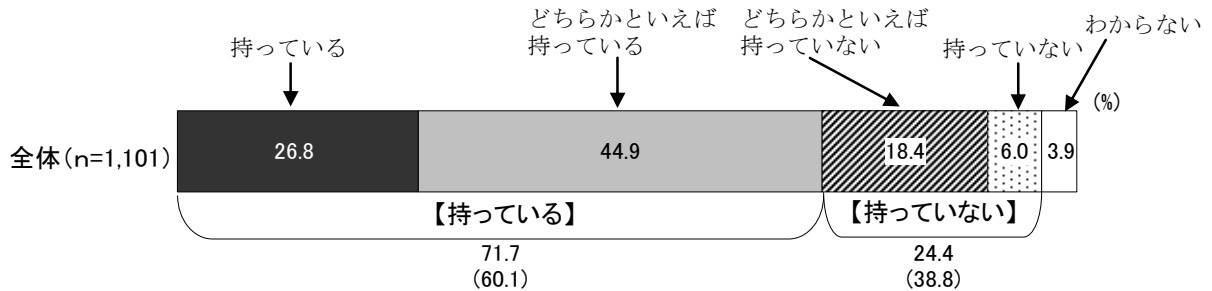


### 3. 茨城県に対する誇り

#### (1) 茨城県に対する誇りの有無

##### —【持っている】が7割超—

問5 あなたは、茨城県に誇りを持っていますか。次の中から一番近いものを1つだけ選んでください。



※( )内の数値は、平成24年の調査結果

茨城県に対して、誇りを「持っている」(26.8%)と「どちらかといえば持っている」(44.9%)を合わせた【持っている】(71.7%)が7割を超えている。一方、「どちらかといえば持っていない」(18.4%)と「持っていない」(6.0%)を合わせた【持っていない】(24.4%)は2割台半ばとなっている。

##### —【持っている】が約12ポイント増加—

前回調査(昨年)と比べると、【持っている】が約12ポイント増加している。一方、【持っていない】が約14ポイント減少している。

##### —県央で【持っている】が約8割—

地域別でみると、【持っている】は、県央(78.4%)で約8割と最も高くなっている。

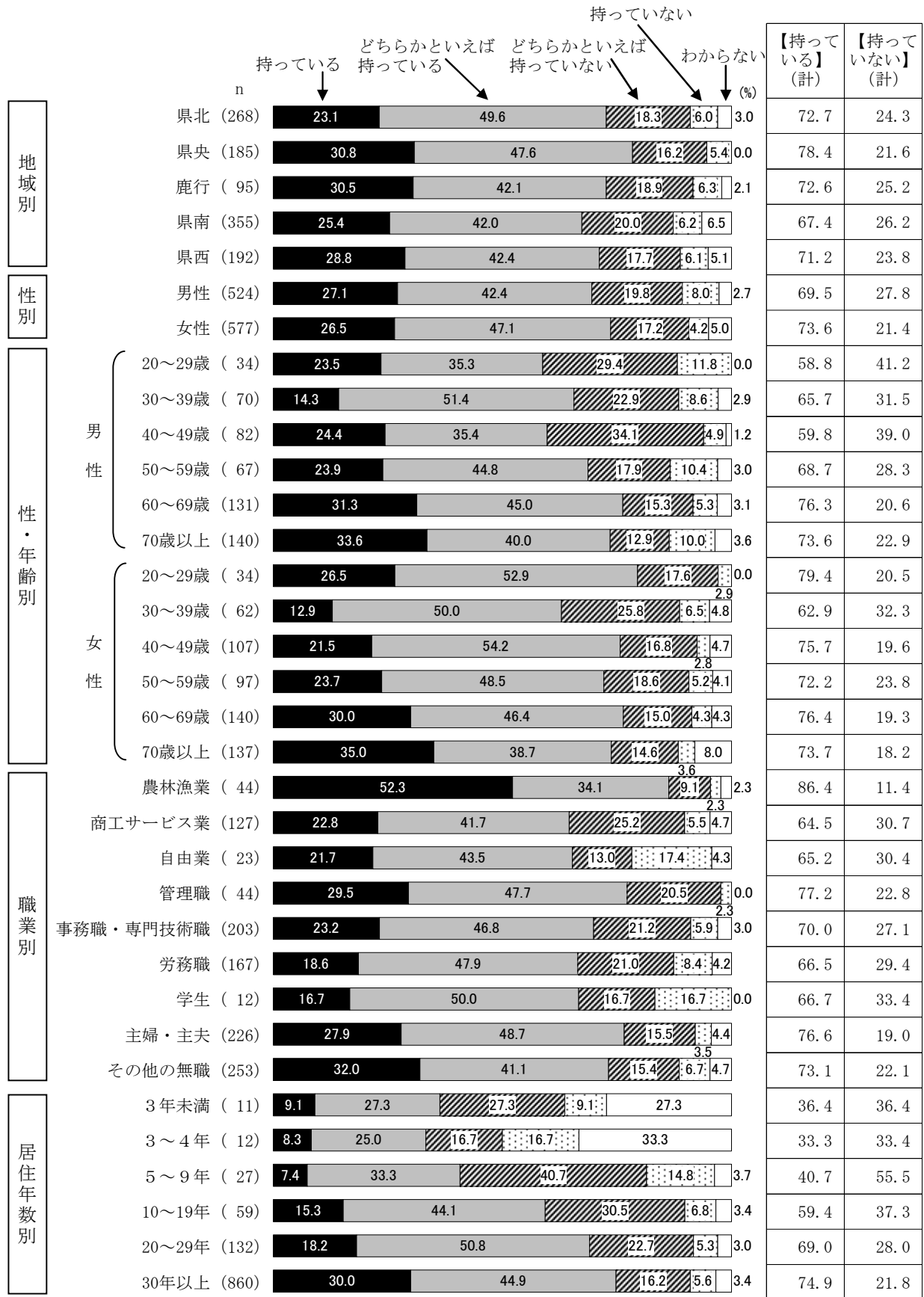
##### —女性の20代で【持っている】が約8割—

性・年齢別でみると、【持っている】は、女性の20代(79.4%)で約8割と最も高くなっている。

##### —農林漁業で【持っている】が8割台半ば—

職業別でみると、【持っている】は、農林漁業(86.4%)で8割台半ばと最も高くなっている。

図Ⅱ 5-1 茨城県に対する誇りの有無  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, 居住年数別)



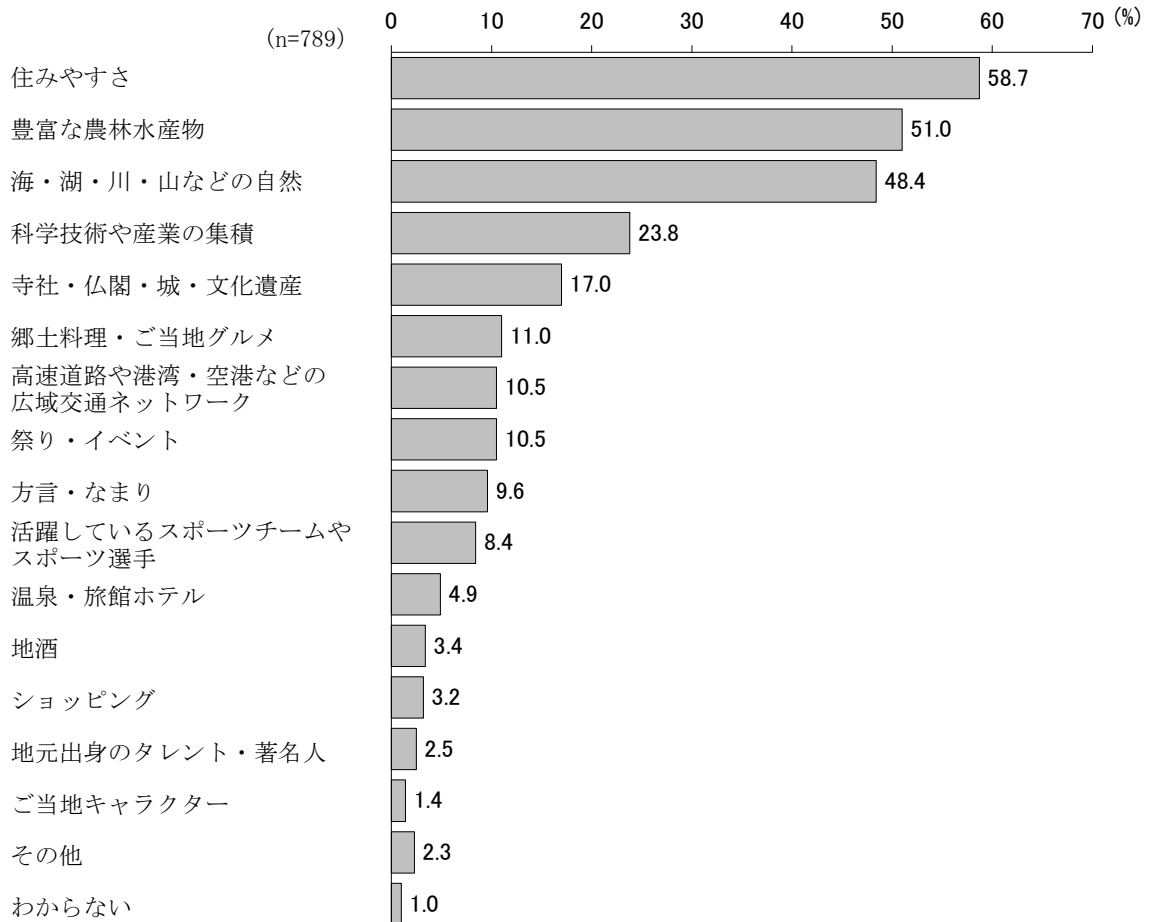
(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

(2) 茨城県に誇りを感じるどころ

—「住みやすさ」が約6割—

(問5で「持っている」、「どちらかといえば持っている」と回答した方のみ)

問5-1 あなたは、茨城県のどのようなところに誇りを感じますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



茨城県に誇りを【持っている】と回答した方に、誇りを感じるどころを聞いたところ、「住みやすさ」(58.7%)が約6割と最も高く、次いで、「豊富な農林水産物」(51.0%)が5割台、「海・湖・川・山などの自然」(48.4%)が4割台、「科学技術や産業の集積」(23.8%)が2割台で続いている。

—女性で「住みやすさ」が男性よりも約7ポイント高い—

性別でみると、「住みやすさ」は、女性(62.1%)が男性(54.7%)よりも約7ポイント高くなっている。

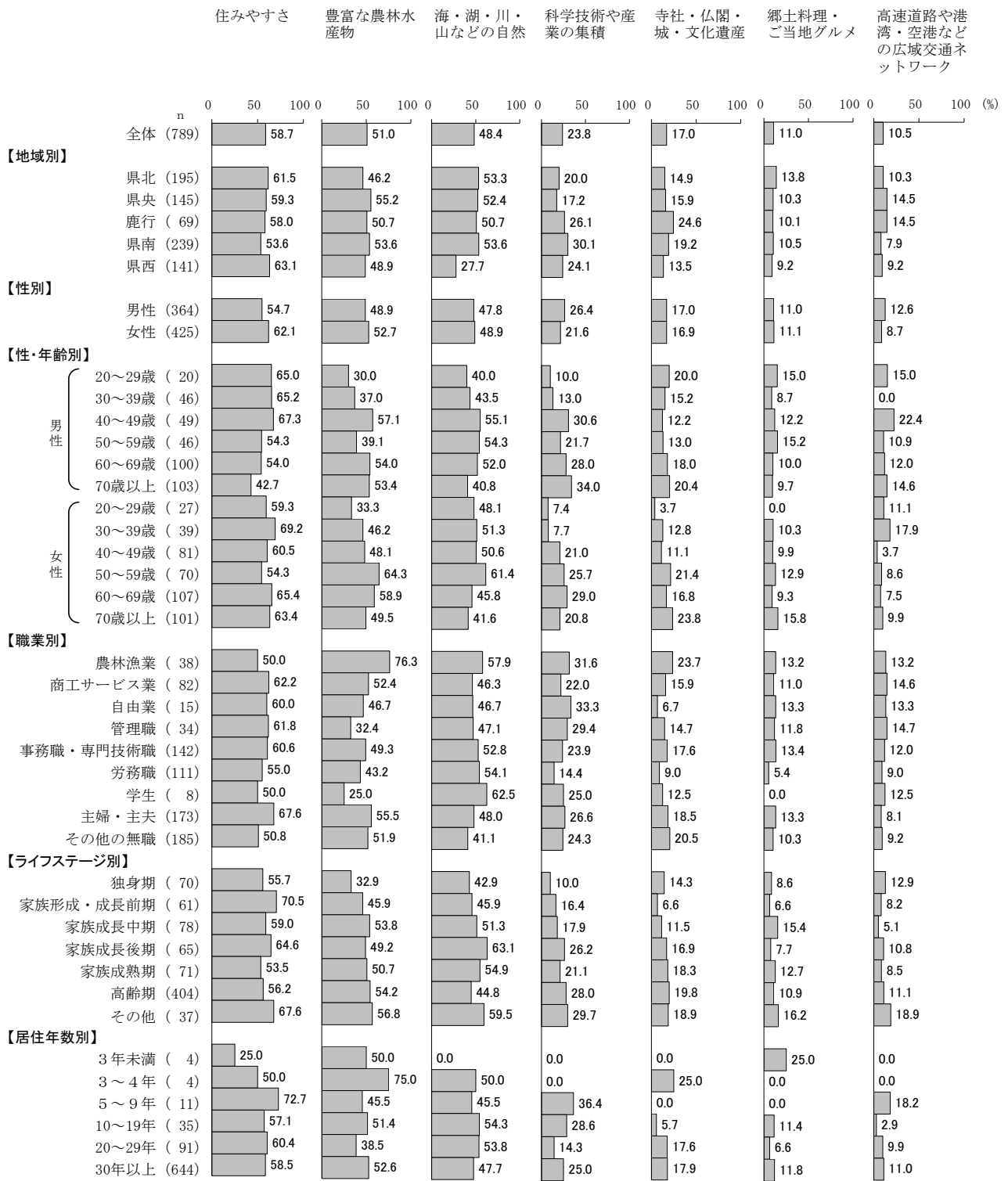
—男性の40代と女性の30代で「住みやすさ」が約7割—

性・年齢別でみると、「住みやすさ」は、男性の40代(67.3%)と女性の30代(69.2%)で約7割と高くなっている。

—家族形成・成長前期とライフステージ別のその他で「住みやすさ」が約7割—

ライフステージ別でみると、「住みやすさ」は、家族形成・成長前期(70.5%)とその他(67.6%)で約7割と高くなっている。

図Ⅱ 5-1-1 茨城県に誇りを感じるどころ  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位7項目)



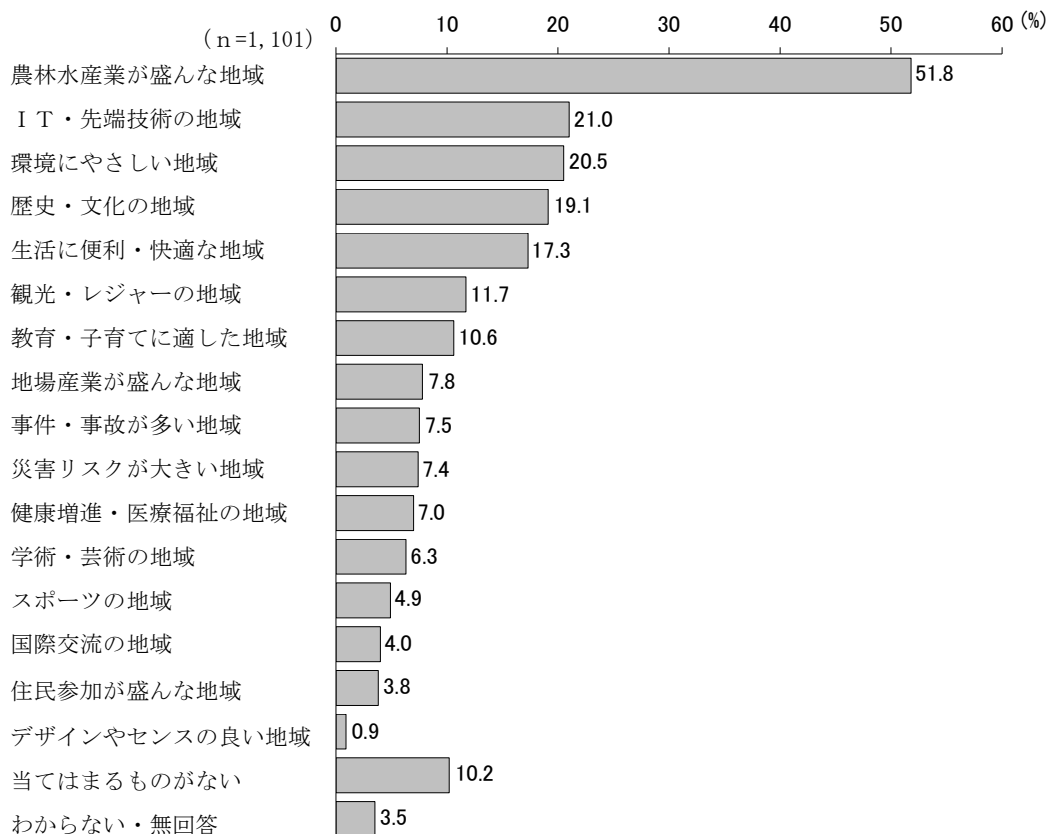
(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

## 4. 茨城県に対するイメージ

### (1) 茨城県のイメージ

—「農林水産業が盛んな地域」が5割超—

問6 あなたは、茨城県に対して、どのようなイメージを持っていますか。また、茨城県の地域資源に対してどのように評価していますか。それぞれについて、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。



茨城県のイメージとしては、「農林水産業が盛んな地域」(51.8%)が5割を超えて最も高く、次いで、「I T・先端技術の地域」(21.0%)、「環境にやさしい地域」(20.5%)が2割台で続いている。

—男性の40代と女性の50代で「農林水産業が盛んな地域」が6割台前半—

性・年齢別でみると、「農林水産業が盛んな地域」は、男性の40代(61.0%)と女性の50代(60.8%)で6割台前半と高くなっている。

—農林漁業で「農林水産業が盛んな地域」が6割台半ば—

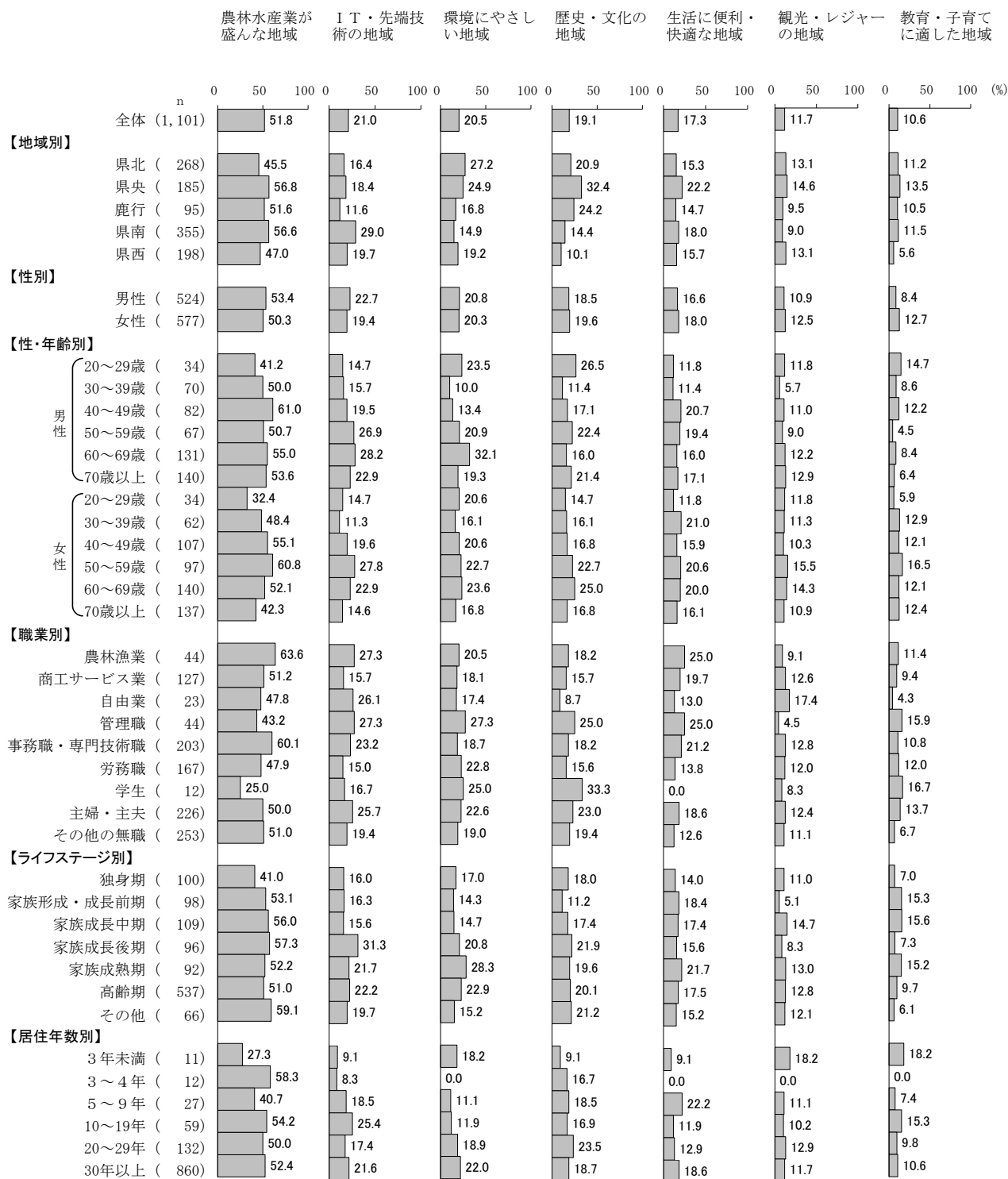
職業別でみると、「農林水産業が盛んな地域」は、農林漁業(63.6%)で6割台半ばと最も高くなっている。

—家族成長後期で「I T・先端技術の地域」が3割超—

ライフステージ別でみると、「I T・先端技術の地域」は、家族成長後期(31.3%)で3割を超えて最も高くなっている。

図Ⅱ 6-1 茨城県のイメージ

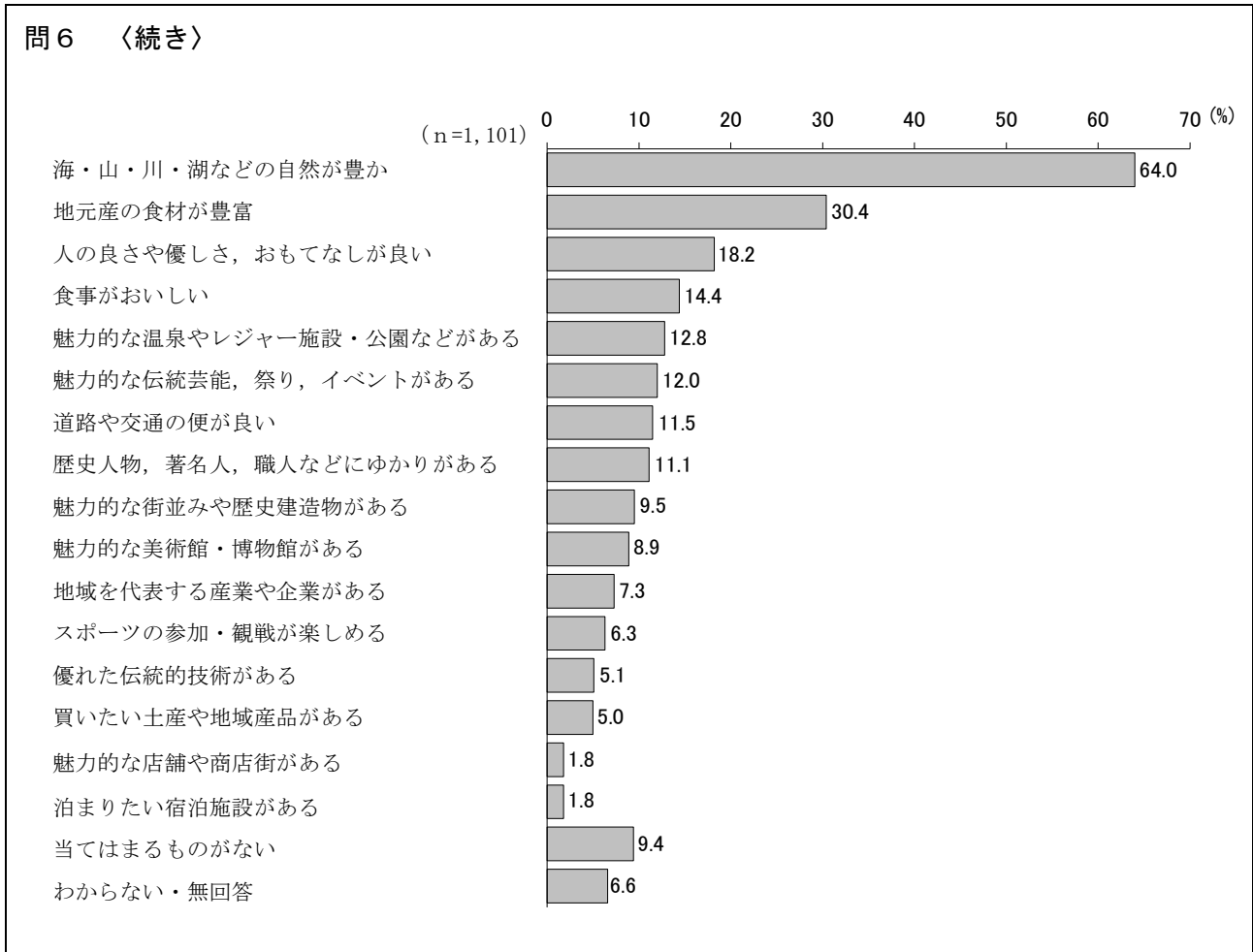
(地域別、性別、性・年齢別、職業別、ライフステージ別、居住年数別—上位7項目)



(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。

(2) 茨城県の地域資源に対する評価

—「海・山・川・湖などの自然が豊か」が6割台半ば—



茨城県の地域資源に対する評価としては、「海・山・川・湖などの自然が豊か」(64.0%)が6割台半ばと最も高く、次いで、「地元産の食材が豊富」(30.4%)が3割台で続いている。

—県北と県央で「海・山・川・湖などの自然が豊か」が約7割—

地域別でみると、「海・山・川・湖などの自然が豊か」は、県北(69.8%)と県央(71.4%)で約7割と高くなっている。

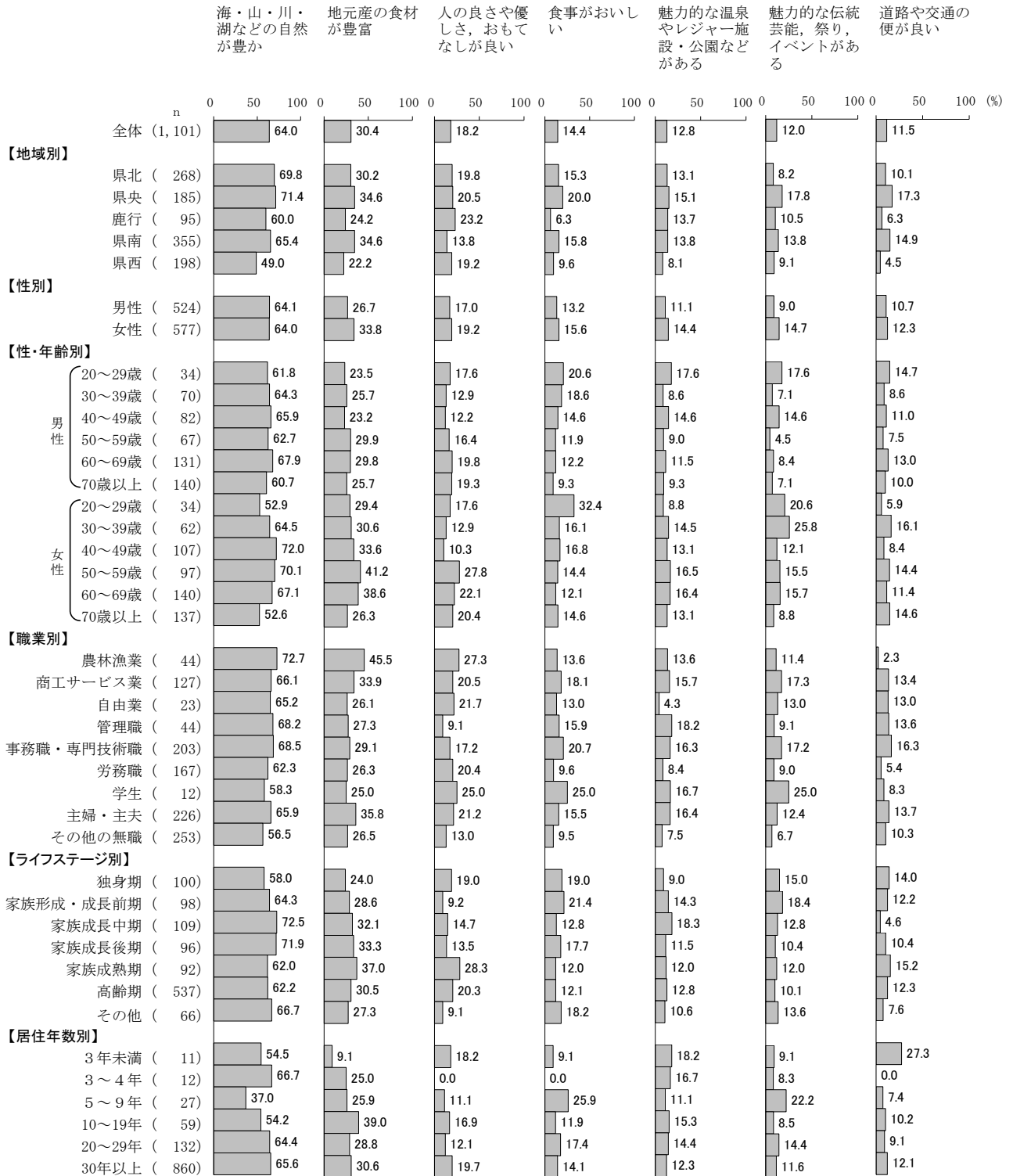
—女性の50代で「地元産の食材が豊富」が4割超—

性・年齢別でみると、「地元産の食材が豊富」は、女性の50代(41.2%)で4割を超えて最も高くなっている。

—農林漁業で「地元産の食材が豊富」が4割台半ば—

職業別でみると、「地元産の食材が豊富」は、農林漁業(45.5%)で4割台半ばと最も高くなっている。

図Ⅱ 6-2 茨城県の地域資源に対する評価  
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別, 居住年数別—上位7項目)



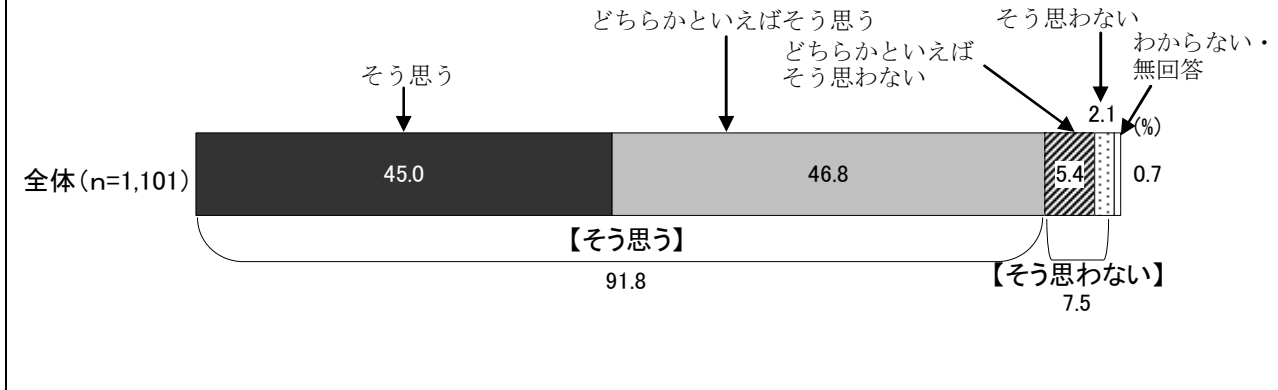
(注) 回答者が30未満の層は分析ではふれていない。



## 5. 茨城県の住みやすさ

—【そう思う】が9割超—

問7 あなたは、茨城県は住みやすいところだと思いますか。次の中から一番近いものを1つだけ選んでください。



茨城県の住みやすさとしては、「そう思う」(45.0%)と「どちらかといえばそう思う」(46.8%)を合わせた【そう思う】(91.8%)が9割を超えている。

—県央で【そう思う】が9割台後半—

地域別でみると、【そう思う】は、県央(97.3%)で9割台後半と最も高くなっている。

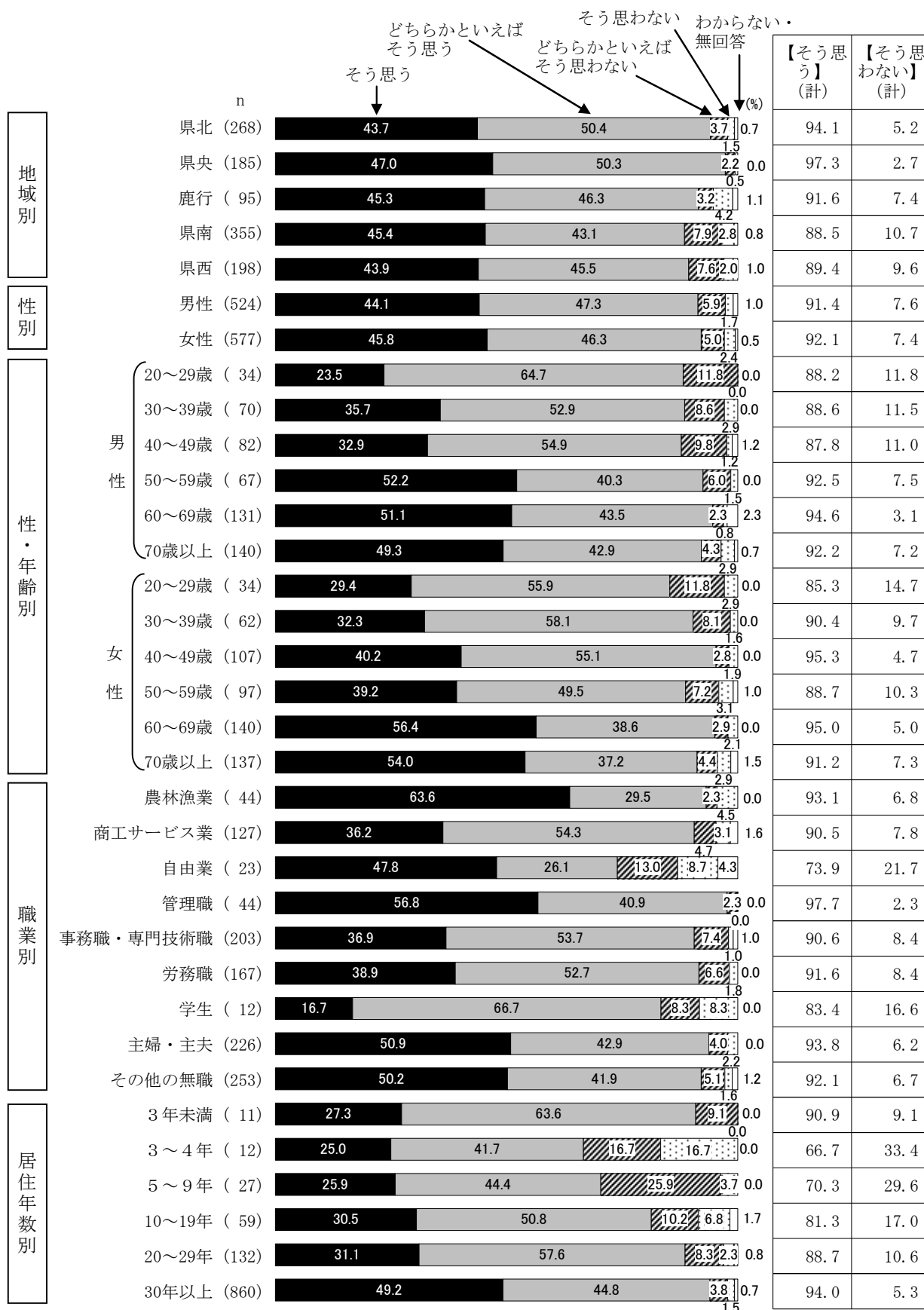
—男女ともに【そう思う】が高い—

性別でみると、特に大きな差はみられない。

—管理職で【そう思う】が9割台後半—

職業別でみると、【そう思う】は、管理職(97.7%)で9割台後半と最も高くなっている。

図Ⅱ 7-1 茨城県の住みやすさ（地域別，性別，性・年齢別，職業別，居住年数別）



(注) 回答者数が30未満の層は分析ではふれていない。